

2020年10月1日～3日、神戸にて「Techno-Ocean2020」を開催します。一般論文発表は行いませんが、展示会・基調講演・一般向けイベントの他、環境、資源エネルギー等、海洋関連の重要課題につき、分野・業種を越えた幅広い交流を実現するためのパネルディスカッションを実施します。



Techno-Ocean2020実行委員長  
飯島一博  
(大阪大学 工学研究科 教授)

## ごあいさつ

地球が抱えている問題は複合的で多層的です。海洋を取り巻く昨今の重要課題を見ても、環境問題、資源エネルギーや再生可能エネルギーの開発など、専門分野・業種といった垣根を越えて取り組むことが求められています。

このようなことから、産学官連携の重要性も一層高まっています。テクノオーシャン・ネットワークではこのような動きに先駆けて、1986年より海洋の科学技術に関する国際コンベンション「Techno-Ocean」を神戸で隔年開催し、海洋分野における産学官のネットワークの構築に貢献して参りました。

今回は一般論文発表プログラムを行わず、展示会、基調講演、一般市民向けイベントに加え、これまでテクノオーシャン・ネットワークが構築してきた産学官ネットワークを背景に、産学官関係者が一堂に会して議論するパネルセッションを新たに実施します(有料)。パネルセッションでは「海のSDGs」をテーマに複数の話題を取り上げ、第一線でご活躍の方々による基調講演や最新情報の話題提供に続けて討論をメインで行います。

各分野の産学官関係者が一堂に会し、次世代の共同研究やビジネスマッチングのチャンス、新しい知見に出会う場をご提供します。是非、皆様の御出展をお待ちしています。神戸で新たな「海」に出会いましょう。

## 開催概要

- ◆開催期間:2020年10月1日(木)～3日(土)
- ◆開催会場:神戸国際展示場 2号館
- ◆主催:テクノオーシャン・ネットワーク
- ◆テーマ:～海で会いましょう～
- ◆実施内容:基調講演、展示会、一般向け公開プログラム、パネルセッション(\*)  
パネルセッション(\*)では、海のSDGsについて下記のトピックスを取り上げます。  
海上からのカーボンニュートラル、海の探査から開発まで-海中ロボットと資源開発-、  
環境に配慮した精密養殖業発展戦略、洋上風力・再生可能エネルギー、  
科学技術人材の獲得戦略-海洋人材のキャリアパス  
(トピックスは予定です。変更する場合があります。)

裏面もご覧ください。

## Techno-Ocean2020展示会出展者募集のご案内

**出展者募集中です！**  
**早期割引の締切は2020年3月30日です。是非、お急ぎください。**

詳細はこちらから

<https://www.techno-ocean2020.jp/>

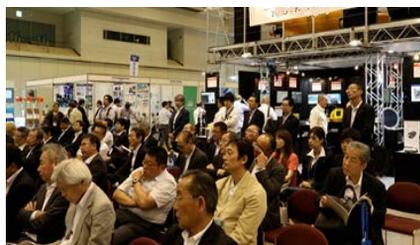
「Techno-Ocean2020」は広く海洋分野における我が国唯一の総合的・国際コンベンションです。「Techno-Ocean2020」展示会は製品や技術のプロモーション、ネットワーキング構築、ビジネスマッチング、情報交換の絶好の機会です。是非、御出展ください。

◆開催期間:10月1日(木)~3日(土)

◆開催場所:神戸国際展示場 2号館 1階 コンベンションホール

◆出展対象分野:

- ・調査・観測、計測機器(センサ等)
- ・海洋機器・装置(AUV, ROV, ASV, 水中ロボット、自律航行船等)
- ・気候変動気象、防災・減災、海洋・宇宙連携(衛星利用等)
- ・水中通信、海中音響(ソナー等)
- ・海洋資源探査・開発(石油・天然ガス、メタンハイドレート、深海底鉱物資源等)
- ・海洋再生可能エネルギー(洋上風力発電、波力・潮流発電、海洋温度差発電等)
- ・港湾開発・海洋土木・海洋構造物施工
- ・水産資源開発(沖合養殖、漁場整備等)
- ・SDGs対応
- ・海洋プラスチックごみ、環境アセスメント、環境保護・保全、汚染防止
- ・船舶、船用機器
- ・海運、海上輸送、物流・ロジスティックス
- ・海洋レジャー、海洋レクリエーション
- ・その他



前回OCEANS'18 MTS/IEEE Kobe / Techno-Ocean 2018 (OTO'18) 展示会の様子